

令和5年分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年分について、輸出は「原動機」、「科学光学機器」などが増加したものの、「半導体等電子部品」、「重電機器」、「ポンプ及び遠心分離機」などが減少したことから対前年比8.5%の減少となった。また、輸入は「有機化合物」「通信機」などが減少したものの、「原動機」、「半導体等電子部品」、「医薬品」などが増加したことから、同6.2%の増加となった。
その結果、差引額は1,295億円の輸出超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差 引 額（▲は輸入超過）	伸 率
中部 空港	1兆2,080億円	▲8.5%	1兆0,785億円	+6.2%	1,295億円	▲57.5%
	3年ぶりの減少		2年連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	原動機	567億円	+19.5%	輸 入	増加品目	(1)	原動機	2,171億円	+26.4%
		(2)	科学光学機器	489億円	+11.9%			(2)	半導体等電子部品	1,614億円	+18.0%
		(3)	航空機類	141億円	+18.9%			(3)	医薬品	1,088億円	+12.1%
	減少品目	(1)	半導体等電子部品	1,757億円	▲20.5%		減少品目	(1)	有機化合物	217億円	▲42.1%
		(2)	重電機器	281億円	▲51.7%			(2)	通信機	170億円	▲28.3%
		(3)	ポンプ及び遠心分離機	103億円	▲40.6%			(3)	非金属鉱物製品	77億円	▲43.7%
	主要地域増減		アジアが減少、EU、アメリカは増加				主要地域増減		アメリカ、アジア、EUが増加		

(参考) ドルレートは、140.17円（前年比7.2%、9.4円の円安）であった。
(注) 年間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。